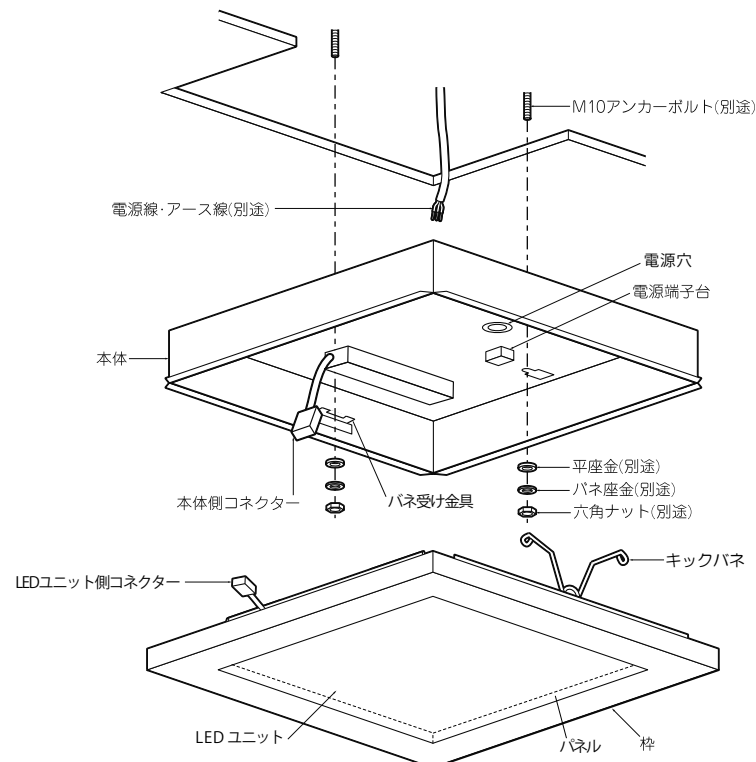


◆各部の名称

この図は一部省略抽象した共通部品図です



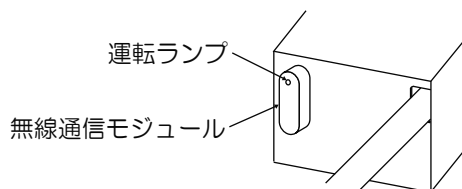
◆LED光源について

- LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べバツキがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。
- 照明器具とバーコードの読み取り位置が近すぎる場合は読み取りづらくなる場合があります。

◆調光・調色をする場合

- 各システムは最新バージョンでご使用ください。
- 適合システム機器に関してはカタログをご参照ください。
- その他の調光制御システム(IBSmart LEDZを含む)ではご使用できません。
- 設置後、無線通信モジュールの運転ランプが青色に点灯しているのをご確認ください。

※通信距離は設置環境により異なる場合がありますのでご了承ください。



◆仕様

| 区分 | 型番 (拡散配光タイプ) | 型番 (超広角タイプ) | 色温度 | 定格電圧 | 周波数 | 入力電流 | | | 消費電力 | | |
|---------------------------------|-----------------|----------------|---------------------------------|------------|---------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | | | | | | 100V | 200V | 242V | 100V | 200V | 242V |
| FHP32W×4灯用タイプ □450 深型乳白パネル | SXK4001W | SXK4002W | 調光調色タイプ (12000K-1800K・カラー調光) | AC100-242V | 50Hz/ 60Hz | 501mA | 251mA | 213mA | 49.6W | 49.3W | 49.9W |
| FHP32W×4灯用タイプ □450 フラット乳白パネル | SXK4005W | SXK4006W | 調光調色タイプ (12000K-1800K・カラー調光) | AC100-242V | 50Hz/ 60Hz | 501mA | 251mA | 213mA | 49.6W | 49.3W | 49.9W |

⚠ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

■清掃方法について

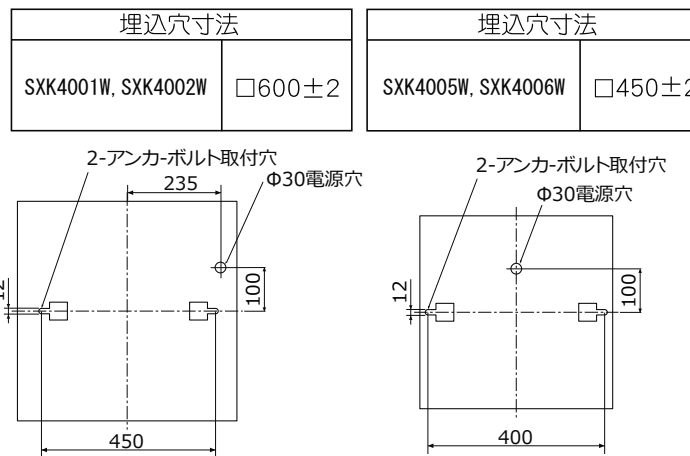
⚠ 注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

- 中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

●電源工事が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店か、最寄営業所へお問い合わせください。

◆取付寸法



◆取付方法

※両切りスイッチ、両切りブレーカーを使用してください。使用しない場合、消灯時にLEDが微小点灯する恐れがあります。

- 安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

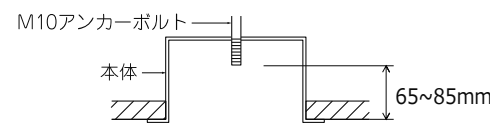
⚠ 感電の原因となります。

- 器具重量に耐える様、天井の取付面の強度を確保してください。

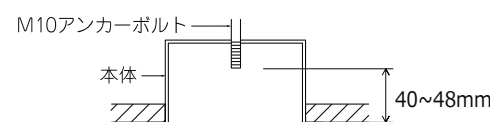
- 指定の位置にアンカーボルトを施工してください。
- 取付用M10アンカーボルト、六角ナット、バネ座金、平座金は別途ご用意ください。
- 本体の取付穴にアンカーボルトを通し、平座金、バネ座金、六角ナットで天井面に確実に取付けてください。

※本体を取付ける時、六角ナットを締めすぎますと本体が変形する場合がありますので、本体が天井面になじんだところで締付けをおやめください。

■SXK4001W, SXK4002W



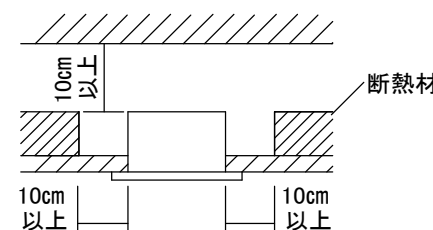
■SXK4005W, SXK4006W



⚠ 本体を取付ける時、六角ナットを工具等で強く締めすぎますと本体が変形する恐れがあります。

⚠ 取付部の強度が不十分な場合、器具落下の原因となります。

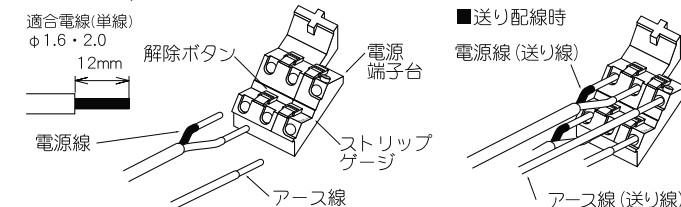
※断熱材と器具周囲は10cm以上、天井の間は10cm以上すきをあけてください。断熱材を器具にかぶせることは絶対におやめください。



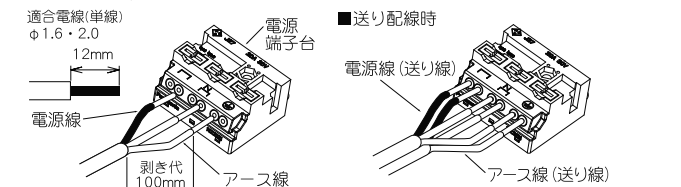
- 電源線、アース線を電源端子台に接続してください。

- 電源線の剥き代を100mm剥いてください。
- 電源線はストリップゲージ長12mmに剥いてください。
- 電源線を奥までまっすぐ確実に差し込んでください。
- 送り容量15A以下。
- D種(第3種)接地工事を行ってください。必ず端子台のアースを使用してください。
- 送り配線をする場合は、電源送り線とする電源線を電源端子台に差し込んでください。

■SXK4001W, SXK4002W



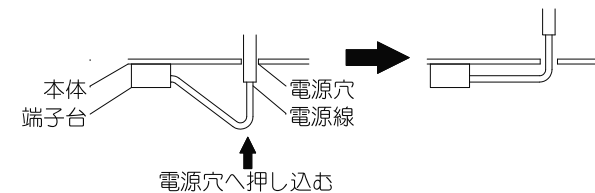
■SXK4005W, SXK4006W



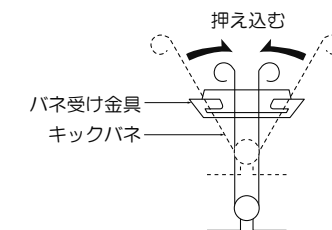
⚠ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

⚠ 電気設備技術基準で定められたD種接地工事を必ず行ってください。火災・感電の原因となります。

- 電源線は電源端子台に接続後、LEDユニットとの干渉を防ぐ為、電源穴へ押し込み、空間を確保してください。

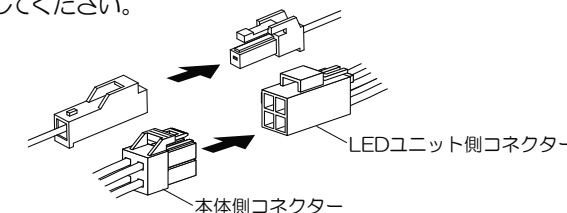


- 枠のキックパネを押えて本体のバネ受けに引っ掛けます。※キックパネを強くはじくと、パネルの破損の原因となります。



⚠ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。

- LEDユニット側コネクタに本体側コネクタを確実に差し込み接続してください。



⚠ 接続不完全の場合、火災・漏電の原因となります。

- 枠を押し上げ本体に取付けてください。※本製品は全型番、LEDユニットのみの交換は出来ません。

⚠ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。